



AI-OCR デザイナー
クラウド

OCRで終わらせない。業務で“使える”
データにするクラウド型AI-OCR



こんなお悩みありませんか？

- ☑ 取引先ごとにレイアウトが異なり、
読み取り位置の設定に追われている
- ☑ データ化しても、後続業務で活用しにくい



AI-OCRで柔軟に読み取り、業務で使えるデータを作る

■従来型OCRとの比較

	従来型OCR	AI-OCR
対応帳票	定型フォーマットの帳票向き	定型帳票に加え、取引先ごとにレイアウトが異なる非定型帳票の読み取りを支援
手書き文字	文字の崩れや書き癖で誤認識が起きやすい	AIが文字の特徴を判別し、読み取りを支援
帳票設定	帳票ごとに読み取り位置の設定が必要になりやすい	項目やレイアウトの違いを踏まえたデータ化を支援

■ 「AI-OCRデザイナー クラウド」 を用いた業務のイメージ

①書類を取り込む

②AIによる読み取り・抽出

取引先ごとにレイアウトが異なる書類でも、AIが取得したい項目を抽出。運用・管理にかかる工数を最小化します。

③データとして取得

④結果の確認・修正

Point

非定型帳票のデータ化におすすめ

請求書・納品書・申込書・受付書類のような、企業や団体によってレイアウトが異なる帳票を、事前の設定なしで読み取ってデータ化します。
読み取ったデータはCSVファイルで出力できるため、後続業務への連携、活用も簡単です。

入力・指示・出力イメージ

入力イメージ

PDF / スキャン画像

指示イメージ

抽出対象
会社名,代表者名,申込日,郵便番号,住所

出力形式
CSVヘッダーに沿って整理

出力イメージ

会社名_株式会社〇〇,代表者名_〇〇太郎,申込日_2026-06-24,郵便番号_123-4567,住所_大阪府大阪市...

お問い合わせ



我々と我々に関わるすべての人をITで豊かにする



東京本社 大阪本社

姫路事業所 富山営業所 名古屋営業所 福岡営業所
島根オフィス

